

# 「地を離れ いま飛翔へと 初日の出」(城南の旗を高く掲げる)

校長 赤木 完治

## 【明けまして おめでとうございます】

「城南魂・城南桜」の新しい年がスタートしました。昨年中は、保護者や地域関係者の皆様には、本校の教育活動に際し、多大なるご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。皆様方には、平成30年の新春を、お健やかな気持ちで迎えられたことを拝察し、心からお慶び申し上げます。上記標題の題字は、俳人「村田 哲也氏」の作品で、城南の校章でもある白鶴をテーマにした新年の句にぴったり(!?)まるで、城南の子どもたちが翼をいっぱい広げ、初日の出に向って飛び立とうとしているかのような句です。私はこの句が、本校の子どもたちの明るい未来を表現しているようで、私の大好きな俳句の一つです。今年も、「城南魂で城南桜を満開にする」学校づくりを目指して、全職員で頑張ります！



## 【一年の計は元旦にあり！頑張れ城南中生】

「一日の計は朝にあり、1年の計は春にあり、一生の計は少壮（若くて意気盛ん）の時にあり」という名言があります。出典は宮崎県出身の学者である安井息軒(1799~1876)氏が、自分の門下生(弟子)たちに対して、「何事もはじめが大切である」という考え方をもとにして、『今日という日は二度と戻らない。だから一日一日を大切に、しっかり勉強しなさい！』という教え【三計の教え】と訓えました。このことから、年頭に当たって、『一年の計は元旦にあり』とあって、新たな目標をもち、着実に実践していくことの大切さを表したといわれています。自分の目標を達成できるのは、自分しかいません。自分を信じて最後まで頑張ってください。

## 【どの学年も頑張れ！心から期待します】

城南中の誇りは、「素直でやさしい真面目な子どもたち」です。今日(5日)も私を見つけた部活動の子どもたちが、駆け寄り新年のあいさつをしてくれました。これが、城南中生です！どの学年活動も、いつもにもましてアクティブで素晴らしいものになることは、確信できます！今年も、全学年大いに期待しています。

- ① **1年生**…本当に成長しました。まだまだ幼さは残るものの、今では、すっかり立派な城南中生の顔。城南中の伝統を、スムーズに引き継ぎ、いよいよ1年最大の行事「スキー教室」へ出発。「雪国を城南桜で満開に」してきてください。心から、期待しています。
- ② **2年生**…中堅としての自覚と頑張りが定着、安心して任せられる充実度の高い学年となりました。特にミラクルワークは素晴らしかった。4月からは、最上級生。城南を、お願いします。校外学習(鎌倉方面)も期待しています。
- ③ **3年生**…今年度は、全員3回の校長面接を実施。全員が自分の進路を見つめ、頑張っている様子が窺い知ることができました。城南の3年生は一味違う。さあ、いよいよ進路決定です。皆さんの未来が、素敵な夢につながることを心より祈念しております！全員の最大限努力の姿を期待しています。「いつ見せるの?」・『今でしょ!!』

## 【日頃より皆様方の学校へのご理解・ご協力に感謝】

1・2学期から実施しております「心のアンケート調査」をはじめ「体罰・不適切な言動等に関する調査」「いじめアンケート調査」等へのご協力、誠にありがとうございました。本校といたしましては、このアンケートのみならず、生徒個々への対応の充実を進めつつ、PTAはじめ地域のご理解・ご協力をいただきながら、一層の「信頼ある開かれた学校づくり」を、全教職員で推進する所存です。本校教育活動に際し、より一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

